

2019年度 ソフィアシンポジウム企画・国際会議

『『平和、非核、人類文明の未来』』 ～宗教者・研究者による対話～

2017年、国連核兵器廃止条約採択、「核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)」のノーベル平和賞受賞を受け、同年11月、バチカンで国際会議「核兵器のない世界と総合的軍縮への展望」が開催されました。本国際会議は、バチカンでの会議を日本で引き継ぎ、カトリック大学から諸宗教に属する研究者に「平和、非核、人類文明の未来」というテーマで学術的対話をよびかけ、連帯をはかるものです。

2019年

5月18日(土)

10:00～17:40

開場 9:15

上智大学 四谷キャンパス
10号館講堂

対象 大学生、教職員、一般の方

入場無料 要事前申し込み(定員800人)

言語 日本語・英語(同時通訳あり)

参加申し込みはこちらから

4月1日より受付開始

<https://www.sophia.ac.jp/jpn/event/2019/20190518cc.html>



連絡先：上智大学カトリックセンター
catholic@cl.sophia.ac.jp
tel. 03-3238-4161

基調講演

◆ ティルマン・ラフ

(核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)共同創業者、オーストラリア)

◆ ケビン・クレメンツ

(オタゴ大学国立平和紛争研究所初代所長、ニュージーランド)

◆ 光延一郎 (上智大学神学部)

被爆証言

◆ 近藤紘子 (日本基督教団)

◆ 白神亜礼 (金光教)

シンポジウムパネリスト

◆ 庭野光祥 (立正佼成会)

◆ 寺崎広嗣 (創価学会)

◆ チョン・チュジン

(韓国キリスト教教会協議会)

◆ 中嶋哲演 (真言宗)

◆ 川本隆史 (カトリック)

◆ ケビン・クレメンツ

主催 上智大学カトリックセンター

上智大学神学部

上智大学アジア文化研究所

上智大学実践宗教学研究科

協賛 日本カトリック正義と平和協議会

日本カトリック司教協議会

駐日ローマ教皇庁大使館



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY